



飼料用米に転換を 横松組合長が要請活動

協力要請活動の後、水田を確認する横松組合長（右）



JJA の横松久夫組合長は5月17、18の両日、宇都宮市内の農業生産法人や米生産者を訪れ、2021年産の主食用米を飼料用米に作付けを転換してもらえるように協力をお願いしました。

宇都宮市農業再生協議会（会長・横松組合長）は5月14日付で、「作付け転作拡大緊急対策支援事業の追加要件」を生産者に送付。「今年度は新型コロナウイルスの影響により急激な主食用米の需要減少が見込まれており、平年並みの作付けが行われた場合、米価の大幅な下落が懸念される」としています。

横松組合長は、主食用米を飼料用米に転換してもうよう協力をお願いしました。17日に宇都宮市篠井町の農業生産法人を訪れた横松組合長は「新型コロナウイルス感染症の影響で、例年以上に主食用米の需要が減少している。このまま在庫が増加すると、さらなる米価の下落が懸念される。本年産の作付けでも、継続した需要に応じた生産への取り組みに協力してほしい」とあいさつしました。

生産者側は、作付け転換拡大緊急対策支援事業で、主食用米から対象作物へ作付け転換した水田の拡大面積に対し、10ha当たり5千円の交付金が交付されることに触れ、「3年以上の複数年契約が足かせになっている。単年度でやればもっと協力できる。農家サイドに立って考えてほしい」と要望しました。

作付転換に対しての支援策として

令和3年飼料用米等への作付転換および 麦被害に伴う購買支援対策について

米の需給調整における飼料用米等への作付転換、また本年5月の降雨による麦への被害に伴い、組合員の皆さまの農業経営支援を目的として、今後購入される購買品の決済日延長の対策を実施いたします。

詳しくは管轄の営農経済センター経済課へご相談ください。

「JA 交付金等つなぎ資金」のご案内

水田活用の直接支払い交付金受領までの期間における「JA 交付金等つなぎ資金」を特別金利にて取り扱っています。令和4年2月28日（月）までにお借入れの方が対象となります。

詳しくは管轄の支所または農業融資相談員へご相談ください。

JA共済のWebマイページ・ JA共済アプリの登録が始まりました！

特集

JA共済では利用者の皆さんに寄り添ったサービスを展開していくうと、新たなサービス「Webマイページ」「JA共済アプリ」を始めました。このサービスによりJA共済が皆さんにとってより身近に感じられますよう「Webマイページ」や「JA共済アプリ」について紹介します。

Webマイページって何だろう??

もっと身近で、もっと便利で、もっと安心・満足できるJAでありたい、利用者皆さんとつながり、お一人おひとりに寄り添ったサービスをお届けしたいという想いから誕生しました。

おすすめポイント

01

24時間365日、いつでもスマートフォンやパソコンからアクセス可能！
来店不要でどこからでも各種サービスをご利用可能！

おすすめポイント

03

住所・電話番号の変更がWeb上のお手続きで完結！
手軽に便利に！

※手続きの範囲は順次拡大予定

おすすめポイント

02

ご契約内容の確認が簡単に！
気になった時、自宅でも外出先でも確認ができます！

おすすめポイント

04

携帯電話番号やご家族連絡先の登録でお手続きのご連絡を迅速かつ確実に！
確認のお電話を確実に！

Webマイページ

手の平でつながるJA共済アプリ



皆さんとJA共済がワンタッチでつながり、もしものときの連絡もアプリから。暮らしに役立つコンテンツも満載。

おすすめポイント

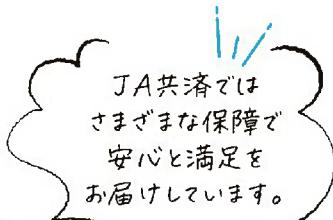
01

Webマイページにワンタッチでアクセス可能！
スマートフォンから手軽に！

おすすめポイント

03

カメラやGPSを利用してその場ですぐに事故連絡！
万が一の時にすばやく対応！



中央支所 LA (ライフアドバイザー)
田村 直大

おすすめポイント

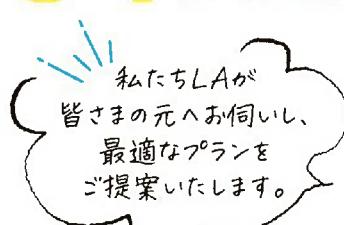
02

契約しているJAへの連絡がもっと簡単に！
もっと身近なJAへ！

おすすめポイント

04

健康や子育てに関するコンテンツも！
防災・防犯・交通安全や食・暮らしに関する情報が豊富。



南部支所 LA (ライフアドバイザー)
寺澤 美穂



Webマイページに登録するだけで 豪華賞品が当たるチャンス!!

ぜひ登録してみてください!

登録の仕方

登録される前にお手元にご自身の共済契約番号または証書番号がわかるもの（フォルダー契約案内書や共済証書など）をご準備ください。お持ちでない場合は契約したJA支所にお問い合わせください。

ステップ①

右下のQRコードからキャンペーンサイトへアクセス

「Webマイページに登録してキャンペーンに応募する」をクリック!



ステップ②

Webマイページのログインページから「JA共済IDの新規登録」を選択

メールアドレスを入力。届いたメールに記載されている認証コードを入力し、「次へ」を押す。



ステップ③

パスワードを設定し、規約を確認したら「新規登録」を押す

*パスワードは忘れないようにしましょう！



ステップ④

画面上の「サービスへ」を押す

*JA共済ID登録完了のメールが届きますが、Webマイページの登録はまだ完了しておりません。

もう一息です！

JA共済ID 登録完了

JA共済IDの登録が完了しました。

サービスへ



ステップ⑤

共済契約者番号または証書番号を入力し、「次へ」を押す



ステップ⑥

ご契約者様情報登録
氏名・生年月日・住所・電話番号を入力

ご希望の賞品を1つ選択。
規約等を確認し「確認」を押す。
入力内容に誤りがなければ「登録」を押す。



ステップ⑦

登録完了！！

お疲れ様でした！



Webマイページ

ご登録はこちらから▶



栃木 09001

品質管理に力を 玉葱専門部が目ぞろえ会



東部選果場で行われた玉葱専門部の目ぞろえ会

玉

葱専門部は6月8日、「令和3年産玉葱統一選果場出荷目ぞろえ会」を宇都宮市上籠谷町の東部選果場で開催。部員、市場、県、全農とちぎ、JAの担当者40人が参加しました。小口義徳専門部長は「販売額はスタートから好調だ。今日の目ぞろえ会を生かして、高品質のタマネギを出荷していく。コロナ禍でも情報共有はしっかりとていきたい」とあいさつしました。駒場哲也園芸課長は「コロナ禍での販売は量販店が中心になる。これまで以上に品質管理に力を入れて、出荷してほしい」と述べました。

サンプルによる目ぞろえでは、長玉、分球、裂皮などを展示して、品質の統一を呼び掛けました。市場の担当者は「これまで、品質管理もしっかりとおり、クレームもない。今後も品質を落とすことなく出荷を続けてほしい。しっかりと責任を持ち、売っていく」と総括しました。

JAのタマネギは、5月中旬から出荷が始まり、7月下旬まで県内や京浜・東北方面の市場に出荷します。



ボリューム感あるものを りんどう研究会が目ぞろえ会



り んどう研究会は6月8日、切り前や出荷規格の統一を図る目ぞろえ会を宇都宮市上籠谷町の東部選果場花き集荷所で開催。生産者、県、市場、JAの担当者11人が参加しました。

小林俊夫会長は「新型コロナウイルスの感染拡大により、集会を開くことも難しくなってきている。今日は暑くなるので、テンポよく議題をこなしていく」とあいさつしました。出荷規格では、箱詰め状態の確認や品質・出荷時切り前の確認を行いました。県の担当者は、収穫後の健全な株を維持するためにかん水と防除を継続することを勧めました。1年目の株は病害虫防除を徹底し、株の充実を図ることが重要と説明しました。

JAのリンドウは、5月中旬から7月上旬ごろまで、県内や東京、東北方面に出荷します。



東部選果場で行われたりんどう研究会の目ぞろえ会

青壮年部が昭和こども食堂などに食材提供



黒崎部長(左)から
食材を受け取る荻野さん



農産物提供
フードバンクうつのみやへ



清原支部
福祉会への農産物提供



福祉会への農産物提供

青

壮年部は6月14日に昭和こども食堂、同15日にフードバンクうつのみやへ農畜産物の提供を行いました。

今回の支援では、昭和こども食堂へニラやトマト、豚肉など計9品目を提供。フードバンクうつのみやには米100kgとタマネギ20kgを手渡しました。

昭和こども食堂運営責任者の荻野友香里さんは「地域の新鮮な食材を料理に使えるのはありがたい。子どもたちも喜ぶ」と感謝を述べました。フードバンクうつのみやの徳山篤理事長は「前回提供してもらった食材について、利用者も喜んでいた。このような支援は大変ありがたい」と語りました。

青壮年部清原支部でも同15日、社会福祉法人飛山の里福祉会を通じフードバンクへの食材提供を行いました。



本年度はリモートで初開催

事業運営委員・農協委員合同研修会

あいさつする横松組合長



JAは6月26日、宇都宮市戸祭元町の本所と各営農経済センターで事業運営委員・農協委員合同研修会を開きました。同委員、JA役職員ら240人が出席。同研修会は事業運営委員と農協委員の意識高揚と、JAとの相互の意思疎通を図るために毎年開催しています。

昨年度はコロナ禍で中止となりましたが、2021年度はウェブ会議システムを使いリモートで実施。リモートでの同研修会開催は初の試みです。

研修では両委員の役割やJAの現状、自己改革などについて説明しました。また経済ジャーナリストで作家の渋谷和宏さんが「『農業とSDGs』～持続可能な農業とは」を演題に、SDGsの推進やそれによって得られる利益について講演しました。

農業者の所得増大・農業生産に向けた令和2年度の取り組み

I 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」へのさらなる挑戦

【支援金額】総額 約3,110万円 支援対象者 70名 作付面積 11.6ha拡大

II 「地域の活性化」への貢献

フードパンクうつのみや、子ども食堂への支援など

下野市、上三川町との包括連携協定

III 組合員の「アクティブ・メンバーシップ」の確立

詳しくはJAうつのみやHP、総代会資料をご参照ください。

令和3年度 事業運営委員・農協委員合同研修会 参加者アンケートへの回答

講演を聞くJA役職員



質問 団塊の世代に訴える発信力はどのような点に注力したらよいのかご教示ください。

回答 地球環境や気候変動、健康、快適な住環境・街づくりに関心を持つ人が多いので、「意識が高く、知的で、感度の良い先進的な消費者として見てています」と受け取ってもらえるような情報発信が効果的です。

質問 アスパラ生産者ですが、SDGsへの取り組みにもつながるような、6次産品、加工の方法を、ご教示いただけますか。JA全体(うつのみや)で取り組めそうな発想などあればご教示ください。

回答 アスパラの6次化として、私が魅力的だなど感じている実例をまずご紹介したいと思います。一つは北海道美幌町の規格外の町内産アスパラを材料に使った「野菜アイスクリーム」です。アスパラはスイーツとの相性がとてもいいのではないかと思います。もう一つは岩手県金ヶ崎町の町内産アスパラを細いうどんの麺に練り込んだ「金ヶ崎アスパラガスめん」です。同町ではふるさと納税の返礼品に選定しています。北海道のラーメン店ではアスパラをまるごと入れたメニューが売り物の店舗も少なくありません。SDGsの推進に合致する加工品を打ち出す際には、JAうつのみやとしての情報発信を推進して、SDGsへの取り組みを代表・象徴するような商品、ブランドを確立できたら効果は大きいですね。



日光東照宮神田植祭で生産者が神田を奉耕（6月3日）

日光東照宮神田植祭が6月3日、宇都宮市篠井地区の石那田町で開かれました。奉耕された米は11月の抜穂祭で日光東照宮に奉納され、3月に行われる献穀講大祭に用いられる予定です。



神田に苗を植える松島さん（左）



サツマイモの苗を植える園児



宇都宮市松田新田町のゆずのこ保育園
園児74人がサツマイモ苗植え体験（6月10日）

JAうつのみや青壯年部上河内支部の盟友が圃場や「紅はるか」の苗を用意しました。園児たちは、楽しくサツマイモの苗を植えていきました。



8ツ葉のクローバーをする塙井さん



8ツ葉のクローバー発見
宇都宮市上小倉町の塙井重利さん

5月8日に80歳の誕生日を迎えたのをきっかけに8ツ葉のクローバーを探し始めました。

JAはが野産メロンを販売する
JAグリーンセンターパーク直売所



組合員の皆さまからの地域の話題や活動報告をお待ちしております。写真を添えてお送りください。
※紙面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承願います。詳しくは総務課組合員広報係まで。



J Aはが野産のメロンをJAうつのみや管内の直売所3カ所で販売（5月28日～6月16日）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本年度のメロン祭が中止になったために、JAうつのみやが販売協力しました。

管内インフォメーション

21周年記念祭で福引 平石直売所

平 石農産物直売所は6月2日、開設21周年記念祭を行いました。トマト、キュウリ、タマネギなど季節の野菜が早朝から販売され、午前9時前にはほとんどが売り切れる盛況ぶりでした。買い物をした客には福引のサービスが実施されました。野菜は、生産者と消費者が共に「品ぞろえが豊富」「新鮮野菜なのに値段が安い」と認め合っています。

通年で野菜を出荷している宇都宮市平出町の藤田ミサさんは「今はハウス栽培のズッキーニやスティックセニヨールを持ってきている。ほかの生産者と一緒に作物にならないようにしている」と作付けに工夫を凝らしています。

同直売所の高松伸雄会長は「新鮮で安心・安全な野菜の提供を心掛けています。消費者と生産者の距離が近いのも利点だ」と話しています。



21周年オープン記念祭を行った平石農産物直売所

労働力不足解消し、企業に供給 農福商連携でイチゴ収穫



鈴木さんのハウスで加工用イチゴを収穫する福祉施設利用者

県 が推進している、障害者が宇都宮市内で農作業を実施する「農福連携」の制度を活用し、農家、福祉施設、食品企業の3者が連携した加工用イチゴの収穫・供給の取り組みが今年3年目を迎えました。労働力不足解消につながる農家、労賃が収穫量に応じた出来高制を歓迎する福祉施設、加工用イチゴが入荷しやすくなった食品会社と3者それぞれにメリットが出ています。

3年目の今年は、同市上桑島町の鈴木啓介さんと同市西刑部の印出井健祐さんがイチゴハウスを提供。同市内の2施設と高根沢町の1施設の利用者が6月1日から同11日まで、延べ45人が約1㌧のイチゴを収穫しました。イチゴは一次加工業者の日本ボーチフレーバー株式会社を経て、フタバ食品株式会社がアイスなどに製品化しています。

ガイドブックで郷土愛 河内まちづくり協議会

子 どもたちの郷土愛を育もうと、河内地区まちづくり協議会は、同地区的ガイドブック「かわち」を1万部作成し、地区内の小中学校と特別支援学校の全児童生徒に配布しました。文化、歴史、農業などの魅力がすべて分かる内容で、同協議会の編集委員を務めた松本一勝河内宮農経済センター長は「私自身が河内地区の歴史や文化を知ることができたのでとても楽しかった。編集会議は、分かりやすい構成にするため真剣に話し合った」と話しています。

同協議会は「かわち楽しいプロジェクト」の一環として昨年3月、ガイドブック作成を始めました。企画広報部のメンバーと地域学校協働活動推進員の計12人が編集委員になりました。毎月2回の会議は、子どもたちが読みやすい内容や構成にするために議論を深めました。ガイドブックはA4版26㌻のフルカラー。マップや統計、年表を掲載し、文化財、自然、農工業を紹介しています。「河内地区の農業」の欄では、田植えと稻刈り風景を写真入りで紹介。イチゴ、クレソン、ニラなどの農作物10品の栽培方法や収穫期間を分かりやすく説明しています。

また、中学校区ごとに魅力のスポットを挙げたほか、「かわちのんまいもん」と題して名物や銘菓を取り上げています。写真や吹き出しのイラストをふんだんに使い、表紙と裏表紙には地区内の小学生が「身近な風景」を描いた作品16点を配置し、目立つように工夫しています。



河内地区まちづくり協議会が作成したガイドブック「かわち」



品質向上のため

表1 脇割粒・白未熟の発生要因

脇割粒・白未熟の発生要因	
脇割粒	白未熟(乳白・腹白等)
出穂後10日間の気温が高い	出穂後20日間の気温が高い
最高気温の平均が30°C以上	最高気温の平均が32°C以上
登熟期の葉色が淡い	平均気温の平均が27°C以上
早期落水・刈遅れ	総穀数が多い
浅い作土	早期落水やフェーン現象等
高水分粒の高温乾燥	日照不足・窒素不足

今月は、米の品質と収量に影響する大切な時期になります。気象庁の予報では、8月の平均気温は平年並みから高くなる見込みとなつております。白未熟粒や脇割粒の発生は、この時期の気温に関係することから注意が必要です。被害粒の発生を抑え、充実した米を得るために管理を心がけ、おいしい「米づくり」を目指しましょ。

薬の希釈倍率・散布量が異なりますので、農業のラベルを必ず確認しましょう。

○穂いもちを水和剤や乳剤等で防除する時は、葉いもちの発生が少ない場合は穂揃い期に予防効果の高い薬剤を、葉いもちの発生が多い場合は、出穂始めと穂揃い期に予防効果と治療効果の高い薬剤を散布します。粒剤で防除する時は薬剤に適した時期に使用します。

○紋枯病は、7月末から8月初旬に100株中20株の発病がある時は出穂から穂揃い期に防除します。

○斑点米カメムシは、7・8月の気温が上昇すると急増する可能性があります。稲の出穂までに2回連続して畔の草刈りを行つてイネ科雑草の出穂を押さえ、カメムシを水田に寄せ付けるのが効果的です。草刈りによるイネ科雑草の抑制は最大3週間なので、作業間隔が開き過ぎないよう留意しましょう。

○ラッソフロアブルは、7日前まで/2回以内に薬剤を散布します。特に8月下旬から9月上旬に若齢幼虫が集団で加害している時の防除は効果的です。

○ハスモンヨトウは、発生初期(体長1cm以内)に薬剤を散布します。特に8月下旬から9月上旬に若齢幼虫が集団で加害している時の防除は効果的です。

大豆

紫斑病・ベト病と害虫の防除



ドローンによる防除は、地上防除と農薬防除の時期は、1回目は出穂後7～10日に2回目を防除します。なお、無人ヘリによる一斉防除は、その地域の平均的な出穂に合わせて計画しています。極端に早い出穂やあさひの夢のように遅い出穂の場合は、独自に防除を実施することが必要になります。

表2 水稻の主な防除薬剤

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率・散布量	使用時期/使用回数
カメムシ類	スマチオ乳剤	1000倍・60-150L	収穫21日前まで/2回以内
	トレボンEW	1000倍・60-150L	収穫14日前まで/3回以内
	スター乳液剤10	1000倍・60-150L	収穫7日前まで/3回以内
	スター粒剤	3Kg	収穫7日前まで/3回以内
いもち病	ラッソフロアブル	1000倍・60-150L	収穫7日前まで/2回以内
紋枯病	モンカットフロアブル バリダシ液剤5	1000~1500倍/散布 1000倍・60-150L	収穫14日前まで/3回以内 収穫14日前まで/5回以内

表3 大豆の主な防除薬剤

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率・散布量	使用時期/使用回数
紫斑病	ベルクートフロアブル	1000倍・100-300L	収穫7日前まで/4回以内
	サンリット水和剤	1000-2000倍・100-300L	収穫14日前まで/2回以内
	ゲッター水和剤	1000倍・100-300L	収穫14日前まで/3回以内
	Zボルドー	500倍・100-300L	
ベト病	ランマンフロアブル フェスティバルC水和剤	1000~2000倍・100-300L 600倍・100-300L	収穫7日前まで/3回以内 収穫7日前まで/3回以内
マメシンクイガ 及び カメムシ類	スマチオ乳剤	1000倍・100-300L	収穫21日前まで/4回以内
	トレボンEW	1000倍・100-300L	収穫14日前まで/2回以内
	ダントツ水溶剤	2000倍・100-300L	収穫7日前まで/3回以内
ハスモンヨトウ	フレバソンフロアブル5	4000倍・100-300L	収穫7日前まで/2回以内

みどり会雀宮支部活動について

みみどり会雀宮支部では、毎年、料理教室や小物づくりなど、さまざまな活動を実施してきました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、今年度も活動の自粛が求められる状況が続いています。そこで、雀宮支部では、コロナウイルス感染対策を行った上で、地域に貢献できる活動はないかと考え、いくつか計画を立てました。

1つ目は、手作りマスクを福祉施設へ寄贈する取り組みです。5月25日、茂原公民館にて、代表者9人でマスクの作成を行いました。限られた時間の中、80枚以上のマスクを完成させることができました。時期は未定ですが、今後、地域の福祉施設へ寄贈する予定です。

他にも、放課後子ども教室で児童への読み聞かせやオカリナの演奏、アルミ缶を集め障害者施設へ寄贈する取り組みなど、できることから実施していく予定です。

少しでも早く、元の生活を取り戻し、会員全員で活動ができる日を楽しみにしています。



マスクを製作するメンバーたち



雀宮支部のメンバーたち

寄贈する予定の
手作りマスク



輪投げ大会に興じる上河内支部のメンバーたち

みどり会上河内支部活動について

みみどり会上河内支部では、新型コロナ感染拡大防止策を徹底しながら活動をしています。毎月1回のパチワーク教室のほか、6月22日には、上河内センター敷地内で輪投げ大会を開催しました。当日は24人が参加。

和やかな中にも真剣な表情で、白熱した勝負を繰り広げました。1位から3位の上位表彰のほか、「飛び賞」などの特別賞が贈られました。

ワンプレートレシピ One plate recipe

JAうつのみや  X kewpie 

宮サラ
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

なすとトマトの
豚しゃぶ宮サラ



材料(2人分)

トマト	1個
レタス	3枚
なす	1本
長ねぎ	1/4本
豚肉(しゃぶしゃぶ用)	120g
キューピー ごま油&ガーリックドレッシング	適量

メモ

レンジの加熱時間は、様子をみて調節してください。

作り方

- ① レタスは冷水にさらして水気をきり、一口大にちぎる。トマトは6等分のくし形切りにする。
- ② なすは一口大に切り、水にさらして水気をきる。ぬれたまま耐熱容器に入れ、ふんわりとラップをかけ、レンジ(500W)で約1分30秒加熱し、水気をきる。
- ③ 豚肉は沸騰直前のお湯でさっとゆで、水にとって水気をよくする。
- ④ 長ねぎは白髪ねぎにし、水にさらして水気をきる。
- ⑤ 器に①～③を盛りつけ、④をのせ、ドレッシングをかける。



今月の直売所情報

お盆の切り花はJA直売所で!

日持ちが良いと評判です。※売り切れの際はご容赦ください。



お米の特売日

JAグリーンインターバーク
直売所 | 毎月第3日曜日(8/15)

JAうつのみや お薦めのみやおとめ(コシヒカリ)を
お買い得価格にて販売します!!



JAグリーンかみかわち
直売所 | 每月8の付く日(8/8.18.28)



※8月は営業日の変更がございます。詳しくは16ページでご確認ください。

姿川支所 だより

各支所の活動や地域の情報を届けします!



みどり会のパワフル会員!!

姿川支所組合員から管内自慢の元気玉!素敵な女性会会員をご紹介します。令和3年6月に開催された「JA女性会リーダー・事務局合同研修会」の中でJAうつのみやみどり会を代表し、姿川支部の名物女性会員、小平貴子様が体験発表を行いました。

若くして農業従事者となり、先祖代々続く米農家を引き継ぎました。今では息子夫婦を中心に3世代以上のネギ栽培に取り組んでいます。姿川産自慢のネギ!機会がありましたらぜひご賞味ください。

忙しい合間にみどり会支部活動に参加され、気兼ねなく、また気さくに意見を言い合える会員たちとの親睦を毎回楽しんでいらっしゃいます。発表の中で「自分らしく輝ける場所、仲間と輝ける場所」と姿川支部の存在を表現していました。小平さんにとって「家族」と「女性会」はご自身の『栄養剤』であり『宝』でもあるとお話しされていました。

現在はコロナ禍で支部活動も思うように実施できておりませんが、感染防止対策を考慮したうえで、少しずつ始動していく予定です。

JAうつのみや管内在住の皆さん、各地区の女性会組織と共に活動し、このような時代だからこそ組織力を発揮していきましょう。

「人生100年時代」これから的时间を有意義に健康で過ごすために、女性会加入希望者を随時募集しております!

ご興味のある方は、最寄りの店舗へお気軽に一声かけください。



支所・センター電話番号

中央支所 028-633-3467	南河内支所 0285-48-2211
宝木出張所 028-622-6111	上三川支所 0285-55-1510
平石支所 028-661-4311	宇都宮北部営農経済センター 028-665-0550
南部支所 028-656-1020	宇都宮西部営農経済センター 028-658-6565
城山支所 028-652-0711	宇都宮南部営農経済センター 028-656-8484
北部支所 028-665-0003	宇都宮東部営農経済センター 028-660-3535
豊郷支所 028-624-8011	上河内営農経済センター 028-674-2164
清原支所 028-667-0151	河内営農経済センター 028-673-6911
姿川支所 028-658-6881	南河内営農経済センター 0285-48-2215
上河内支所 028-674-3333	上三川営農経済センター 0285-55-1511
河内支所 028-673-3135	



優秀賞を受賞した小平さん



ネギ栽培専用農機具



総会後の防災アレスレッカーアクションがスタートしました。今年も会場を回出し、料理や手芸、親睦旅行等計画しています。

健康で楽しくゼミトレー、二期目を新たな気持ちで頑張っていきますので、皆様のご協力よろしくお願いいたします。



各種お問い合わせはこちらへ

■ キャッシュカードの紛失・盗難
フリーダイヤル0120-082065

■ 夜間・土・日・祝祭日の自動車事故(24時間受付)
事故受付センター フリーダイヤル0120-258931

■ JA葬祭(24時間受付)
アトラス宇都宮ホール 028-660-5555
アトラスアミリーホール鶴田 028-633-9200
アトラス上三川ホール 0285-55-1555

■ LPガス関係 灯油・軽油・A重油の配達
フリーコール 0800-700-0085(通話無料)
※緊急連絡先028-633-0085